

4月からリチウムイオン電池等は 路線収集で回収します。

4月から、新たにリチウムイオン電池等の路線収集が始まります。

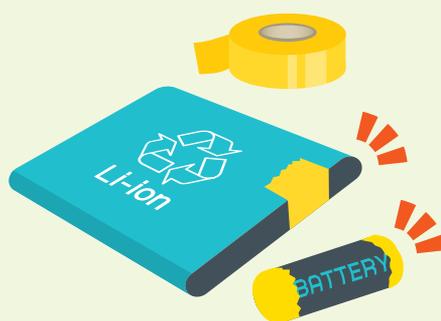
リチウムイオン電池は、出し方を誤ると発火や火災の原因となる大変危険なものです。今回はシリーズ第3回として、事故を防ぐために特に重要な「正しい排出方法」をお知らせします。

●正しい排出方法

STEP1 必ず絶縁処理をする

電池類を出す際は、

必ずプラス(+)極とマイナス(-)極や
端子部分にセロハンテープなどを貼り、
電気が流れないようにしてください。



STEP2 無色透明の袋にまとめて入れる

電池類をひとまとめにして

任意の無色透明の袋に入れて、
袋の口をしっかりと縛って出してください。



STEP3 可燃ごみとは別で出す

朝8時30分までに、可燃袋の横や前に
わかりやすいように置いてください。

